



# 広報 と



**勇しい消防団員(?)の登場…** (川之浜地区敬老会)  
**どんなしばいが出てくるの。**

## — 今月の主な内容 —

- 敬老の日を祝して……………2～3
- 瀬戸の花嫁まつり収支報告……………4
- 戦後50年の節目に……………7
- 被災地の子供と交流を……………8

'95

**9**月号 No.269

## 敬老の日を祝して……今私たちにできること 高齢者にやさしい町づくりと在宅ですこやかにすごせる福祉支援を

「敬老の日」は、多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し長寿を祝う日であり、あわせて国民が広く老人の福祉についての関心と理解を深め、かつ老人が自らの生活の向上に努める意欲を高める日として、国民の祝日に定められています。本町の場合、人口の三分の一にあたる約千人の方が六十五才以上の高齢者となり県下で六番目の高齢の町となっています。しかしながら、「高齢者」と言っても、いまだ現役として活躍されている方もいますし、体調の都合で生活に援助を必要とする方もあり、これからは高齢者一人ひとりの状況に応じたきめ細かな支援が必要になってくるものと思われませんが、高齢者が住みなれた地域や家庭で少しでも長く住み続けるためには、近所や地域の理解と協力が不可欠となります。

日頃からの温かい近所づきあいにより、お互いの理解を深め、みんなで作る温かいまちづくりを進めていきたいと思います。



いつまでも仲むつまじい夫婦です

### 瀬戸町長寿者番付

平成7年9月1日現在

東				西			
氏名	年齢	住所	番付	氏名	年齢	住所	番付
佐々木マツエ	97	三机	横綱	松本タケ代	96	田部	
濱口松枝	95	大久	大関	寶榮 福好	94	塩成	
水野 ヤス	94	田部	関脇	岩村カ子ヨ	94	塩成	
長岡 傳八	94	大江	小结	大野金一郎	94	三机	
島部ハナヨ	93	田部	前頭1	中西 盛一	93	大久	
大久保清久	93	足成	2	市村フジエ	93	足成	
高地 末光	93	三机	3	上甲 高松	93	三机	
福本 和吉	92	三机	4	中川シツエ	92	三机	
脇中 イシ	92	大久	5	宮本ヤツカ	92	川之浜	
三好謙一郎	91	神崎	6	梶原 ソノ	91	神崎	
末光サ、ノ	91	塩成	7	緒方ワカ菊	90	塩成	
坪井 セキ	90	大久	8	兵頭ヲチエ	90	川之浜	
上野山ミサラ	90	三机	9	加藤 キク	90	川之浜	
森 キヨ	90	田部	10	和田タツヨ	90	神崎	
二宮ヨシヨ	90	足成	11	佐々木 久	90	大江	
宇都宮ソノ	89	神崎	12	荒木 イソ	89	神崎	
余吾カメコ	89	塩成	13	松代 イサ	89	志津	
梶原 ツヤ	89	神崎	14	小川ミツエ	89	大久	
中川 ミカ	89	高茂	15	阿部タカラ	89	川之浜	

デイサービスでのこんな1日も

## 高齢者訪問

塩成 寶榮 福好

「九四才と五ヶ月になります」とはつきりした口調でインタビューに答えて頂きました。

○好きな事は何でしょう。花づくりが大好き。毎日井戸の水をバケツにくみ、花に水をかけてやるのが楽しみです。

一年前までは文庫本は何でも読んでいたという。その量はと言うと、ダンボール箱に何個もというから今だ現役、すばらしい思考力なのだと思えます。

生活を共にされている家族の方は、食事のわがままも言わないし、いつもおだやかで世話しやすいという。長生きのひけつはおじいちゃん自身がいつも前向きで一生懸命生きているからだと言われ、強く感じられた。几帳面な性格がいんだらうと言う家族の談話も含め、家族のみんなから大切にされてもらっていることがうかがえ

ました。玄関先にはよく手入れされた「ききょう」の花がとどまきれいでした。今からも楽しい一日一日を過ごしていただきたいものです。



自宅の玄関前にて



アナウンサーのインタビューです



子供達の舞、あざやかにまっています



何やらわけのわからないこと言って…



戦後50年の節目「戦友」を参加者全員で合唱

敬老会のもよう

# 瀬戸の花嫁まつり報告

8月6日(日)に実施した「瀬戸の花嫁まつり'95」につきましては、皆様方のご支援ご協力により、盛況の内に終了できましたことを心からお礼申し上げます。なお広報紙上をかりまして、8月末日現在のイベントの収支状況を報告いたします。又、ご後援を頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

## 収支状況 (平成7年9月6日現在)

収		入	支		出
項目	金額(円)	金額(円)	項目	金額(円)	金額(円)
スポーツ	1,619,588		企画宣伝費		474,687
町活性化推進協議会助成金	2,700,000		相撲大会		290,230
事業収入	1,379,200		海上ジャンピング競争		92,899
雑収入	7,000		手造り舟こぎ競争		263,950
繰越金	1,218,420		水上大運動会		116,719
			スイカ大会		175,098
			バーベキュー大会		1,306,033
			魚のつかみ取り大会		236,156
			海上花火大会		2,023,900
			会場設営費		457,382
合計	6,924,208		合計		5,437,054

# 海外ホームステイ帰町報告会

—充実感にあふれていきいき—

九月十一日(月)、町民センターでニュージランドホームステイに参加した生徒十名、引率の先生をはじめ父兄、関係者各位の出席を得て、報告会が開催された。

国際交流による真の国際人の育成を図ろう、グローバルな視野と生き英語を修得しボーダレスな交流が出来る人材育成を目的に実施しているこの事業も、今年で三回目を迎えることとなった。

二十一日間の滞在をへて帰町した生徒たちは、より豊かに、よりすばらしい体験をしたものと、ビデオ観賞の中からも子供の表情からも伺えた。今年度は五校との文化交流が実施できたとの事。日本の文化、唄、習字、おりがみ、遊び等伝達することができたようです。

ホストファミリーに恵まれ、とても楽しいしあわせな時間を過ごすことができたという満足感。それは、ホストファミリーが家族をとても大切に思っていること、又、その一員として暖かく受け入れてくれた事がどんなにしあわせだったか。子供たちの最高のことばだと感じました。ホストファミリーとの別れがとてもつらかったと話してくれたことから、ほんとうにすばらしい体験をして来たのだと思います。



ニュージランド子供たちといっしょに記念写真を撮る

## 参加者の声

### ジャンピング競争に参加して (一般の部)



下野 政城

花嫁まつりの一行事として開催された海上ジャンピング競争に参加しました。

この競技を、「実は家で練習してきました」という人はあまりいません。ですから参加者全員がぶっつけ本番という公平な競技です。今年は2位に終わりましたが、来年こそ優勝したいです。



井上 邦彦

僕は船こぎ競争で優勝できたのでとてもうれしかったです。船は、作るにはあまり時間がかりませんでした。僕とペアを組んだ井上邦彦君はうらむきこいだのがよかったと思います。そして船も思もよかったです。来年も、もし機会があれば出たいと思います。

僕は以前からボートこぎにでてみたかった。今年をはじめ友達とでることになった。いよいよ大会の日がやって来た、昼前に船を車まで三机にはこらんでらした。僕と友達は1時30分頃家を出た。いよいよボートこぎの時間がせまってきた。僕も少しきんちやうしていた。でも友達と力をあわせてがんばるぞと思いつつ船にのった。いよいよ出発、二人はいっしょうけんめいボートをこぎました。僕の頭の中にはたまたま「ゴールすることだけ考えひっしでこいでいた。ゴールについた時には一番だった。」「やった。ほんとうに嬉しかった。二人で力をあわせてがんばってほんとうによかった。又来年も一番めざしてがんばるぞ。

### (中学生の部)



大樹 大樹

優勝できると思わなかったけど優勝できたのでよかったです。手づくり舟こぎ競争 (その他の部)



大久保 博幸

船の製作は大会の10日前から、郵便局の仕事が終了後二宮局長を中心に職員一同でとりかかりました。

指令塔の長岡さんが的確な指示を与えそれに従ってダンボールを組み立てていきます。その間の職員はいつもの冗談を言っているときと程よい真剣な顔で近寄りたいていどでした。

皆仕事で疲れているにもかかわらず矢取代理の叱咤激励の声に励まれ作業は順調に進み、そして10日目待望の舟の完成です。

思わず感動で「できた」と声をあげました。

そして大会で優勝することができましたが、結果より月並みながら、みんなで力を合わせ一つのことをやり遂げたことで瀬戸郵便局のチームワークの向上となったことが収穫でした。裏方で手伝ってくれた方ありがとうございました。

### (ダンボールの部)



瀬戸郵便局 浅野 直樹

はじめての体験...乗馬だよ



「瀬戸音頭」をみんなでおどろう



はじめての体験...乗馬だよ

……戦後50年の節目に……  
 ～平和を願い～ 瀬戸町戦没者慰霊祭

八月十七日(休)瀬戸町民センターにおきまして、遺族関係者を含む関係各位の参列のもと戦没者慰霊祭が挙行されました。

阿部町長より「過去の戦に於いて百為ある生命を祖国の興隆と同胞の安泰を念じつつ散華されましたことは痛恨のきわみでありませう。戦後50年の節目をむかえ、我が国の発展は今や世界の注視の的となり、郷土瀬戸町も戦前には想像もできなかった繁栄を見ております。これひとえに諸靈の尊い犠牲により、培われたことを肝に銘じ、「平和を築き上げるため、尚一層の努力を傾倒いたす所存です」と追悼の言葉を述べられました。しめやかに厳しゆく参列者全員が御霊のご冥福を捧げました。



遺族会会長  
佐々木 文一

戦後50年の節目の意義ある年にあたり心を新たに八月十七日瀬戸町の町民センターで二年に一度の慰霊祭が町長、議長さんを始め多数遺族の方々で参列されました。今年は戦後50年という節目の年ですので心を新たに追悼の誠を捧げま

した。会長になって三回目の慰霊祭となりましたが、六年の内に高齢になられた方々が多くなってきました各地区の役員さんの中にも七十五才以上の方々がおられます。戦後50年を考えると、平和がいかに大切であるかという事が身にしみ教えられました。戦後50年ともなれば戦後生れの若い方々が多くなり戦争のみじめさを忘れて行くような思いがします。国の為に若い命をささげた戦死者の遺族の皆さんの為にも忘れてはいけないと思います。再び戦争のない世界にしなければならぬと思います。今まで以上に平和がいかに大切かという事を国民は考えて頂きたいものです。各地区の役員の中には高齢の方々で遺族会の御世話をしているような現況です。この現況を遺族会の方々が進んで御世話を頂いて頂きたいです。今年も御世話を願います。お願ひ申し上げます。

ヘルスアイ

～たんぼぼクラブは燃えてます～

あの夜中の大雨がやんで曇空の九月四日。たんぼぼクラブのメンバーは、三崎町清美クラブと交流会を行いました。

朝、出会って、みんなの一声が、「雨が降ったから中止では?と心配した」と、それから始まる、みんなの座談会。楽しく笑い声ははじけ飛んでいました。

清美クラブとの交流会は昨年が続いて二回目。昨年は瀬戸町民センターで昼食会やゲーム等で楽しいひと時を過ごしました。今回は三崎町の招待で佐田岬灯台巡りをする事になりました。昼食はお弁当で、たんぼぼのメンバーは、おにぎりを作る当番です。三升のご飯が炊き上がったなら、二十本の手で、ボールのおにぎり、俵のおにぎり、三角おにぎり、いろいろな形のおにぎりが出来上がりしました。

おにぎりを持って佐田岬灯台へ出発です。三崎町役場で清美クラブと合流し、漁師物語を過ぎ、灯台へ到着です。灯台の見える駐車場に場所を構え、お弁当です。清美クラブの作った副菜と、たんぼぼクラブの作ったおにぎりで、お腹一杯になったところで、灯台にむけて出発です。木陰は涼しいけれど、やはり太陽は暑く、汗ばんで到着です。ながめは良く、潮と船がぶつかる合流点も今日は、よく見え、みんな感激でした。いけすの中にたくさんのか「一匹いくらり」とか、伊勢えびにみとれていました。さあ、帰るにはちょっと遠い駐車場。ためらっていたら、三崎町役場の人が準備して下さった船で、クルージングです。船は思ったより速く、波しぶきが顔にあたり、みんな大満足です。思ってもなかったクルージングを体験し、楽しい交流会となりました。車庫港でスイカを食べ解散となりました。今後も他町のみなさんと、このような交流会を持つことで、友達の輪を広げ、同時にクラブの仲



佐田岬灯台

間づくりの意識を高め、地域への参加へとつなげていきたいと思われました。



灯台にて はいチーズ



クルージングは最高

## わが家のアイドル

橋本 達哉 さんの子  
千代子



夕貴彦 くん (川之浜)  
(平成6年4月12日生)

ぼくが夕貴彦です。得意なことは「ごはん両手食い」と「ダンス」です。ダンスは特におしりをふるのが得意です。よろしくお願ひします。

松井 孝州 さんの子  
正佐子



早紀 ちゃん (大久)  
(平成6年3月1日生)

毎日毎日お姉ちゃんとケンカばかりしている早紀です。いつになったらなかよく遊んでくれるか少し心配しています。でも元気で大きくなってくれたらそれだけでいいです。

## みんなの作品

家などの影をつける所や立体的に見せる所がむつまじかったです。



瀬戸中学校一年  
中里 かおりさん



(9)



塩成小学校四年  
井上 秀樹さん



友だちのそうじをしている様子をかきました。力強いかんじをだせたのでよかったです。

## 「阪神鐘の鳴る丘」リフレッシュキャンプ 元気とりもどそうよ 大久海水浴場で地元の子供たちと交流を

ちよつとHotですよ!



バーベキューは新鮮なものばかり



大久の海はしずかでのんびり



キャンプファイヤーだよ  
さあ手をつないで

阪神淡路大震災による被災地において劣悪な環境の中で生活を続ける子供たちを元気づける、精神的な自立を手助けする「阪神鐘の鳴る丘」プロジェクトに取り組んでいる八幡浜青年会議所は、今回、のびのび暮らせる環境の中で気分転換を図ってもらおうと瀬戸町大久で地元小学生児童約二十人と交流を図った。海水浴、宝探し、バーベキュー、キャンプファイヤー、レクリエーションなど、思い思いのすてきな思い出ができたでしょうか。お互いの親睦、交流も充分とれたことと信じています。

### 被災地の子供たちから一言 メッセージ

バーベキューの時、サザエを食べた。そしてそのサザエは初めて食べました。サザエをむいてもらったらすごいおもしろいというので、気持ち悪くて「もう、食べたくない」と思った。でもとてもおいしかったです。

久保 知代

船とか花火とかがおもしろかった。それと「船」にのって「くらげ」とかが見れて最高でした。ありがとう。

河田 哲也

来た時は、知らない人ばかりだったけどすぐにいっぱい友だちができた。大久小学校の人たちもすんで友だちにもなってくれたし

中村 領治

花火ができて楽しかった。それと「船」にのって「くらげ」とかが見れて最高でした。ありがとう。



夕日をバックに…1日楽しかった!

海でボートに乗ったり泳いだりして、とっても楽しかったです。

中村 香織

私は、友だちと海で遊んだときが一番おもしろかったです。中でもカヌーやおもちゃにボートも乗せてもらいました。とても楽しかったです。中西 未来

増田 恵子

(8)

# 「母なる海への感謝祭」

## 魚のつかみどりに 子供達大喜び

瀬戸町漁業協同組合 幹事 仲村 進



瀬戸町漁協は第一回「母なる海」への感謝祭を去る八月十九日、瀬戸町漁協及び町民センターを会場として盛大に行うことができました。瀬戸町は、宇和島・伊予灘と二面の好漁場を保有し、この海からの恩恵は限り知れないものがあります。その海が私達漁業者の働き場であり、「海は大地であり胸温かい母」であるとの観点に立ち今一度地域の首長と共に海及び食生活並びに経営状況等足元から研さんを重ね二十世紀に向って、地域に密着した根強い漁協造りを思考したく開催いたしました。

何分にも第一回という事で、関係諸団体及び漁協関係者の方々には大変ご迷惑をお掛けしましたこと心から感謝申し上げます。一般参加者約二、〇〇〇名の出席を得、タイムリーハマチの刺身など魚の消費活動カラオケ大会とイベントへの参加者も、楽しい一日を過ごしていました。又タイ、ヒラメの稚魚を未来豊富な養育園児による放流も行いました。

近年は、生活様式も変わり生活排水に始まり、ナイロン、プラスチック、空き缶等、現在社会の不用品が海を汚し、魚介類の成育に大きな妨げとなっています。

本感謝祭を行なった事に伴い地域の首長もご理解いただけたのではないかと思います。今後におきましても、皆様の漁協でありたい。その事を日々模索し、第二回、第三回と感謝祭が、実施される様努力して参りたいと考えています。

地域の皆様のご理解、ご支援を賜いお願い致します。

### 環境を考える

① ごみの分類  
ごみの収集は、その処理形態に応じて行いますが、その分類は、

② 可燃ごみ  
(伊で燃却処理します)  
紙くず・生ごみ・ゴム・皮革・プラスチック容器  
③ 不燃・焼却不燃ごみ  
(埋立処分します)  
ガラスくず・陶器類

④ 粗大ごみ  
(大型のごみで破砕処理するごみ)  
電気器具・ガス器具・厨器具・家具・自転車

⑤ 資源ごみ  
(有価物として利用できるごみ)  
空きビン・アルミ缶・スチール缶・段ボール・古新聞・古雑誌

⑥ 有害物を含んでいるごみ  
乾電池・蛍光灯・テレビ・冷蔵庫・電子レンジ

瀬戸町では、①を可燃ごみとして②③④を不燃ごみとして分別収集しております。

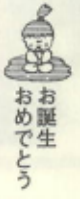
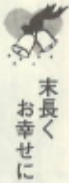
収集曜日、次のようになっておりますので、収集曜日以外の日にはごみを出さないようにご協力をお願いします。

地区	名	種別	収集曜日
三机	上倉	可燃物	月水金
三机	浜	不燃物	木
大久	江島	可燃物	月水金
大久	神崎	不燃物	水
大久	川之浜	可燃物	火木土
大久	川之浜	不燃物	火
堀成	足成	可燃物	火木土
高浦	佐市	不燃物	月

### おめでとう

人々のうごき  
(8月末現在)  
世帯数 1,185戸  
人口 2,991人  
男 1,375人  
女 1,616人  
本籍数 4,223戸  
本籍人口 13,623人

平成7年8月分



おめでとう

広報発送費用にと、ご寄付をいただきまして、紙上より厚くお礼申し上げます。大阪市此花区西九条二丁目八番一号 山下清夫様  
大阪市此花区西九条二丁目六番三号 山下多美子様  
大阪府松原市田井城四一八一二七 松下角三郎様

### おくやみ



死に告ぐ

### 年金コーナー

④ ありますか郵便受箱  
「国民年金制度推進月間」十月及び十一月は、「国民年金制度推進月間」です。期間中は、住民の皆様へ国民年金制度に対する理解を一層深めていただくため県下各地で広報活動を展開します。

人口の高齢化が加速を続ける現在、若い世代から公的年金に加入し、保険料を納めることは、第二の人生を安心して過ごすため、また老衰した老後をおくるため公的年金制度に対する関心が高まっております。公的年金制度の基盤となっているのが国民年金制度です。

月間中に街角で「国民年金」の文字を見かけたら、ご家族・お友達同士で今一度国民年金の仕組みや内容を正しく理解いたしましょう。国民年金についてのお問い合わせは、役場町民課国民年金係でお尋ねください。

### 地域おこしコーナー

川之浜地区の東協公園内に鉄筋コンクリート造りの公衆トイレが七月中旬に完成しました。この公園は、地域のコミュニティ広場として、平成二年から平成三年にかけて水辺空間整備事業により埋め立てを行い、パーク・遊歩道・樹木植栽等の整備を進めてきたものです。

しかし、公園内に、トイレがなく利用者に大変ご不便をかけていたこともあり、平成七年度(財)自治省総合センターの宝くじ助成事業により整備を行ったものです。

この公園が、地域の方々のコミュニティ空間として、快適に活用出来ますよう利用者の皆さんのご協力をお願いいたします。

今後共、(財)自治省総合センター宝くじ助成事業の発展のため住民各位の御理解をお願いします。

